

議会報告会報告書

開催日時	平成28年4月13日(水) 19:00~20:17
開催場所	総合体育館 大会議室
出席議員	今井ゆうすけ 勝野智行 井口司朗 田口輝子 中島昌子 小林弘明 阿部功祐 宮坂郁生 犬飼明美 柿澤 潔 宮下正夫 青木豊子 近藤晴彦 太田更三 池田国昭
参加人数	8名
報告に対する質疑	なし
意見交換	<p>Q、松本市の人口は少し増えているが、町会費は少なくなっている。地域の道路・カーブミラー・街灯などの管理は町会の予算を使って管理されているが、町会費を払わないのに恩恵を受けているのは、地域の皆さんからすればどうか。また、地震が発生した時に安否確認をしなければならないが、町会に入っていないためできない。市議会で検討してもらいたい。</p> <p>A、地域の為に様々な予算が使われているため、町会費を払う必要がある。行政当局にも要請していきたい。議員個人的には、アパートの管理者あるいは大家さんに「加入をして下さい」とお願いしている。行政では「いざというとき頼りになるのは地域の絆」という「町会に加入しましょう」といったパンフレットを作成・発行している。</p> <p>Q、信州大学に通っているが、車と人と自転車が入り混じっていて危険なので整備してほしい。市議会だより5ページに「安心して歩いて暮らせる街づくり」とあるが、全然安心して歩けてないと感じている。学生が多い街だから自転車も多く、歩行者も多いため、しっかりと整備してもらいたい。</p> <p>A、松本市は人と自転車に優しい街づくりをしようと計画している。日々の生活の中で危険にさらされているということで、議会側としても行政へ対応を求めている。</p> <p>Q、大きな問題や課題（城下町整備やサッカースタジアム建設など）は地区ごとでは対応できないため、緩やかな協議体を組織し、対応することを検討してほしい。地域づくりの交付金が地区や協議体に交付されているが、大きな問題に対する要求をしてもよいのか。議員として緩やか</p>

	<p>な協議体へどのように参加されているか。</p> <p>A、地域づくり推進交付金は2年繰越ができる。活用方法は、協議体に任されている。協議体へは、顧問という形で参画している。地域づくりの方向性は地域の皆さんでしっかり決めてもらい、決まったことに対して議員としてその実現に向けて協力していきたい。</p> <p>Q、松本市は信州大学が大きな財産だが、学校施設の整備、統合等が検討される中で、旭町のキャンパスを中心とした附属小中学校等を含め効率的な整備や地域にやさしいまちづくりを議会からの提案として検討してほしい。</p> <p>A、貴重なご意見として承りたい。</p>
--	--

松本市議会議長 様

平成 28 年 4 月 18 日

上記のとおり報告します。

報告者 太田 更三 今井 ゆうすけ